

## 第4回多様な大都市制度実現プロジェクト 次第

日時：令和5年5月15日（月）10：50～11：50

1 開会

2 議事

3 閉会

## 第4回多様な大都市制度実現プロジェクト

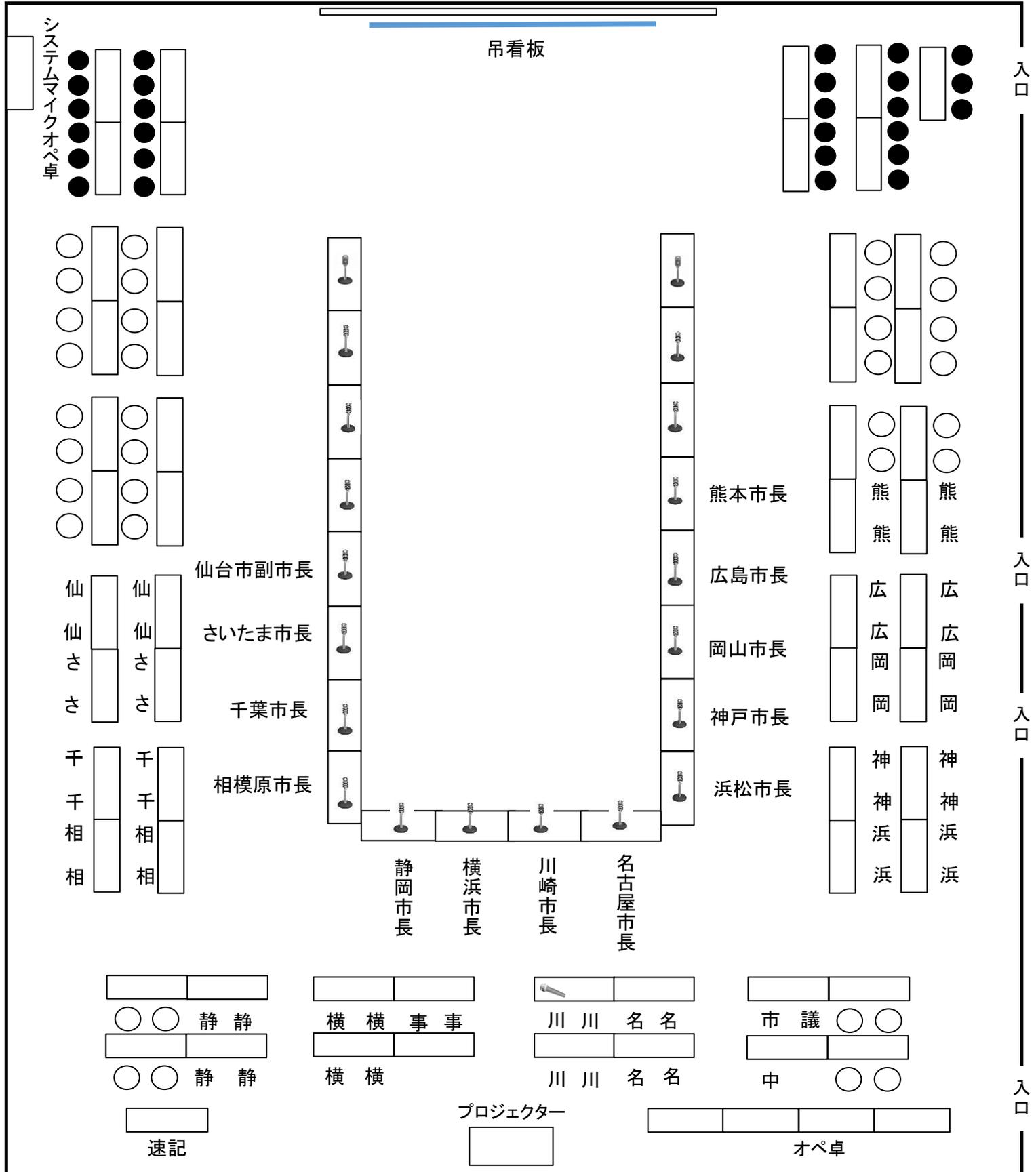
### 出席者名簿

|        |                           |                             |
|--------|---------------------------|-----------------------------|
| 仙台市副市長 | <small>たかはし</small><br>高橋 | <small>しんいち</small><br>新悦   |
| さいたま市長 | <small>しみず</small><br>清水  | <small>はやと</small><br>勇人    |
| 千葉市長   | <small>かみや</small><br>神谷  | <small>しゅんいち</small><br>俊一  |
| 川崎市長   | <small>ふくだ</small><br>福田  | <small>のりひこ</small><br>紀彦   |
| 横浜市長   | <small>やまなか</small><br>山中 | <small>たけはる</small><br>竹春   |
| 相模原市長  | <small>もとむら</small><br>本村 | <small>けんたろう</small><br>賢太郎 |
| 静岡市長   | <small>なんば</small><br>難波  | <small>たかし</small><br>喬司    |
| 浜松市長   | <small>なかの</small><br>中野  | <small>ゆうすけ</small><br>祐介   |
| 名古屋市長  | <small>かわむら</small><br>河村 | たかし                         |
| 神戸市長   | <small>ひさもと</small><br>久元 | <small>きぞう</small><br>喜造    |
| 岡山市長   | <small>おおもり</small><br>大森 | <small>まさお</small><br>雅夫    |
| 広島市長   | <small>まつい</small><br>松井  | <small>かずみ</small><br>一實    |
| 熊本市長   | <small>おおにし</small><br>大西 | <small>かずふみ</small><br>一史   |

# 第4回 多様な大都市制度実現プロジェクト 配席図

令和5年5月15日(月) 10:50~11:50  
都市センターホテル 3階 コスモスホール

スクリーン



# 令和5年度のプロジェクトの進め方（案）

令和5年 5 月15日

# 令和5年度の進め方

## 1 背景

- ・令和4年4月に設置した「多様な大都市制度実現プロジェクト」の期間を2年間に延長
- ・昨年度の機運醸成に向けた取組を踏まえ、今年度のプロジェクトを展開

## 2 目的

多様な大都市制度実現に向けた国や政党、国会議員、各種団体等への働きかけなどの機運醸成の手法や機運醸成のため必要な課題について議論するとともに、第33次地方制度調査会で議論される新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた地方制度のあり方等の諸課題に対する指定都市市長会としての主張をタイムリーに発信する。

## 3 構成市長

|         |       |      |        |        |
|---------|-------|------|--------|--------|
| 【担当市長】  | 福田 紀彦 | 川崎市長 |        |        |
| 【副担当市長】 | 山中 竹春 | 横浜市長 | 河村 たかし | 名古屋市長  |
| 【参加市長】  | 郡 和子  | 仙台市長 | 清水 勇人  | さいたま市長 |
|         | 神谷 俊一 | 千葉市長 | 本村 賢太郎 | 相模原市長  |
|         | 難波 喬司 | 静岡市長 | 中野 祐介  | 浜松市長   |
|         | 久元 喜造 | 神戸市長 | 大森 雅夫  | 岡山市長   |
|         | 松井 一實 | 広島市長 | 大西 一史  | 熊本市長   |

# 令和5年度の進め方

## 4 前提

昨年度から、指定都市が一体となり多様な大都市制度実現に向けた機運醸成の取組を進めているが、特別市制度の法制化に結び付けるためには、更なる取組の強化が必要

## 5 進め方

### (1) 内容

- ◆プロジェクト会議において、各都市が具体的に行っている機運醸成に関する手法や課題について議論（市民、道府県民、国民へ）
- ◆大都市制度に関する世論を喚起（国、国会議員、経済界等へ）
- ◆第33次地方制度調査会等への積極的な働きかけ

### (2) 進め方

- ◆担当市長、副担当市長からなる幹事会を適宜開催
- ◆構成市への書面協議等を適宜実施
- ◆事務レベルの協議は、別途作業部会（課長級）を開催して調整

## 6 調査・研究期間等

- ◆令和4年4月1日～令和6年3月31日
- ◆その結果は市長会議において報告

# 指定都市が一体となった情報発信 令和4年度の各市取組結果

重点取組期間：令和4年11月～令和5年3月

令和5年5月15日

# 指定都市が一体となった情報発信 各市の取組結果一覧

## ■ 各市で実施したイベント等（11月～3月）

(1/5)

|       | 分類        | 内容  |
|-------|-----------|---|
| 仙台市   | イベント/講演会等 | みんなのまちづくりフォーラム2022(11月6日)   |
|       | ポスター掲示    | 市役所本庁舎、市政情報センター・3区情報センター、各区役所・各総合支所・東京事務所、博物館、科学館、各図書館、生涯学習支援センター、各中央市民センター、せんだいメディアテーク、天文台<br>計32か所  |
|       | その他       | 市ホームページの更新(10月28日)、リーフレットの配布(11月以降)   |
| さいたま市 | イベント/講演会等 | ・税を考える週間(11月11日～17日)<br>・学生政策提案フォーラムinさいたま(11月20日)<br>・さいたまサステナブル都市サミット～E-KIZUNA グローバルサミット～(11月22日～24日)   |
|       | ポスター掲示    | 各区役所、各図書館、各文化施設<br>計41か所  |
|       | その他       | 市ホームページの更新(11月上旬)   |
| 千葉市   | イベント/講演会等 | ・指定都市移行30周年記念PRブース出展(千葉湊大漁まつり～第46回千葉市民産業まつり(11月3日)、第30回緑区ふるさとまつり(11月6日)、市内商業施設(11月23日～26日)、JR幕張豊砂駅開業まつり(3月18日)<br>・千葉市中央図書館内 大都市制度コーナー設置(11月17日～1月19日)<br>・市政出前講座(11月～3月) |
|       | ポスター掲示    | 市役所本庁舎、各区役所、各区図書館・市政情報室、各コミュニティセンター、生涯学習センター・公民館、商業施設、市職員内定者向け説明会<br>計48か所  |
|       | その他       | 市ホームページへの掲載(11月上旬)、庁内職員向け電子掲示板(12月7日)   |

# 指定都市が一体となった情報発信 各市の取組結果一覧

## ■ 各市で実施したイベント等（11月～3月）

(2/5)

|     | 分類        | 内容  |
|-----|-----------|---|
| 川崎市 | イベント/講演会等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・多摩区役所展示（11月7日、9日）</li> <li>・かわさき企業市民交流Day（11月23日）</li> <li>・川崎市新年賀詞交換会（1月5日）</li> <li>・出前説明会（11月～3月）</li> <li>・指定都市市長会シンポジウムin川崎（2月22日）</li> </ul>                      |
|     | ポスター掲示    | 市役所本庁舎、各区役所、各図書館・市民館、市内経済団体、市にゆかりのある国会議員等、市議会、市総合自治会館<br>計63か所  |
|     | その他       | 市ホームページへの掲載（11月上旬）  |
| 横浜市 | イベント/講演会等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大都市制度「特別市」パネル展 金沢区役所（10月31日～11月11日）</li> <li>・大都市制度「特別市」パネル展 瀬谷区役所（11月28日～12月9日）</li> <li>・大都市制度「特別市」パネル展 市庁舎（3月6日～3月16日）</li> <li>・指定都市市長会シンポジウムin横浜（3月11日）</li> </ul> |
|     | ポスター掲示    | 各区役所、各図書館<br>計36か所  |
|     | その他       | 特別市に関する地区連合町内会長との意見交換会の実施（8月～2月）、横浜市選出国会議員へのポスターの配布（11月）、「横浜特別市大綱」の公表及びSNS（Twitter）による情報発信（12月）、指定都市市長会チラシの横浜市ホームページへの掲載及びSNS（Twitter）による情報発信（12月）  |

# 指定都市が一体となった情報発信 各市の取組結果一覧

## ■ 各市で実施したイベント等（11月～3月）

(3/5)

|      | 分類        | 内容   |
|------|-----------|--|
| 相模原市 | イベント/講演会等 | ・各図書館展示<br>市立図書館（11月2日～11月20日）、相模大野図書館（12月1日～12月13日）、橋本図書館（12月15日～12月27日）                                |
|      | ポスター掲示    | 市商工会議所、市役所本庁舎、東京事務所、各区役所、市内全公民館、市内総合事務所、市内総合事務所、市内図書館<br>計48か所   |
|      | その他       | 市広報紙への掲載（11月1日）、市選出国会議員へのチラシの送付（12月）、市ホームページへの掲載（11月上旬）  |
| 静岡市  | イベント/講演会等 | SDGs COLLECTION（1月14日）   |
|      | ポスター掲示    | 各区役所、市内生涯学習施設<br>計40か所   |
|      | その他       | 市ホームページの特別自治市関連ページを更新（12月上旬～）  |
| 浜松市  | イベント/講演会等 | ・市政を語る会（計4回）<br>・浜松やらまいか交流会2022<br>・いい街☆はままつ授業（計6回）<br>・サステナブルな自治体経営講義（市内大学）<br>・新聞社主催の講演会<br>・若手経営者の勉強会 |
|      | ポスター掲示    | 市役所本庁舎<br>数か所  |
|      | その他       | ポスター、チラシのHPへの掲載（3月）  |

# 指定都市が一体となった情報発信 各市の取組結果一覧

## ■ 各市で実施したイベント等（11月～3月）

(4/5)

|      | 分類        | 内容  |
|------|-----------|---|
| 名古屋市 | イベント/講演会等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内大学での講義（11月1日、2月6日）</li> <li>・SDGsまつり（12月14日）</li> <li>・名古屋市現況説明会（12月22日）</li> <li>・愛知学長懇話会（12月23日）</li> <li>・広域連携に関する研究会（1月25日）</li> <li>・大都市制度講演会（1月31日）</li> <li>・業務ガイダンス（2月8日、9日、14日、15日）</li> </ul>   |
|      | ポスター掲示    | 市役所庁舎、各区役所、各区生涯学習センター、市内店舗 <span style="float: right;">計44か所</span>   |
|      | その他       | <p>名古屋市内大学生の共同活動拠点「N-base」にチラシを配架<br/>                     Twitterで情報発信（10月15日）、名古屋市内大学生向けのポータルサイト「N-chan」へ記事を掲載（11月1日～）、名古屋市公式ウェブサイトへ記事を掲載（11月2日～）、名古屋市公式LINEで発信（11月17日）、市内イオン5店舗におけるチラシ配架（うち2店舗はポスターも掲示）（12月23日～3月31日）、成人の日記念行事における広報チラシに掲載（1月8日、9日）、名古屋市公式noteに記事を投稿（1月16日）、キャッチコピーを活用したラジオ放送（AM、FM）（1月23日、27日、31日、2月2日、3日）、大型映像装置（デジタルサイネージ）にてポスターを活用した放映（市内3箇所）（2月16日～28日）</p> |

# 指定都市が一体となった情報発信 各市の取組結果一覧

## ■ 各市で実施したイベント等（11月～3月）

(5/5)

|     | 分類        | 内容   |
|-----|-----------|--|
| 岡山市 | イベント/講演会等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山市民デー（岡山シーガルス）（11月26日）</li> <li>・岡山市民デー（岡山リベッツ）（1月9日）</li> <li>・岡山市民デー（トライフープ岡山）（2月18日）</li> </ul>              |
|     | ポスター掲示    | 市役所庁舎、市役所庁舎エレベーター前デジタルサイネージ、市民サービスコーナー等、各区役所、各図書館、各ふれあいセンター、岡山シティミュージアム、岡山駅東西連絡通路デジタルサイネージ、岡山駅南地下道壁面デジタルサイネージ、デジタルサイネージ「わが街NAVI」（イオンモール岡山内） <u>計36か所</u> |
|     | その他       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡山市基本政策審議会においてチラシを配付（11月15日）</li> <li>・日経 地方創生フォーラムにおいてポスターを掲出（11月23日）</li> <li>・市ホームページへの掲載（11月上旬～）</li> </ul>  |
| 広島市 | イベント/講演会等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内大学の講義で特別市制度の紹介（11月14日）</li> <li>・広島市二十歳を祝うつどい（1月9日）</li> </ul>   |
|     | ポスター掲示    | 市役所本庁舎、各区役所・出張所 <u>計23か所</u>   |
|     | その他       | 市ホームページへの各種取組（ポスター・チラシ含む）の掲載（3月）   |
| 熊本市 | その他       | 熊本市ホームページにおいて、当プロジェクトの活動や特別市に関する記事を掲載。（3月～）  |

# 指定都市が一体となった情報発信 各市の取組結果一覧

## ■ 各市における情報発信の様子(抜粋)



指定都市市長会シンポジウムin川崎



岡山駅東西連絡通路デジタルサイネージ



指定都市市長会シンポジウムin横浜



千葉市中央図書館内  
大都市制度コーナー



デジタルサイネージ放映(名古屋市) 6

# 令和 5 年度の具体的な取組の方向性（案）

令和 5 年 5 月 15 日

# 令和5年度の具体的な取組の方向性（案）

特別市制度の実現をはじめ、多様な大都市制度の早期実現に向けて次のとおり取り組む

## I 【機運醸成に向けた取組】

- 指定都市が一体となった広報の実施
  - ⇒ 継続した広報（ポスター、デジタルサイネージ等）、分かりやすい事例の整理
- 国や国会議員に対する働きかけ
  - ⇒ 指定都市を応援する国会議員の会との連携、  
地元選出国会議員への積極的な働きかけ、二重行政等の実態調査・整理



大規模商業施設における市民向け広報



指定都市を応援する国会議員の会  
役員勉強会

# 令和5年度の具体的な取組の方向性（案）

## II 【意見表明の機会創出に向けた取組強化】

- 指定都市市長会の発言力強化と意見表明機会の更なる創出  
⇒ 第33次地方制度調査会等への積極的な働きかけ
- 経済界と連携した取組  
⇒ 経団連や経済同友会など経済界との連携の強化
- 情報発信の仕組みの構築  
⇒ 指定都市市長会事務局、各市東京事務所の協力による国や国会議員等への情報発信体制の構築

## III 【制度の深化に向けた調査・検討】

- プロジェクト（市長級）で学識者等を招いて議論（7月）  
作業部会で学識者等を招いた勉強会開催（都度開催）  
⇒ プロジェクト参加市による独自の検討の蓄積や実績をプロジェクトでも共有  
⇒ 制度深化の検討結果は、11月以降の総務省に対する提言文にも反映した上で提言活動を実施

※総務・財政部会とも連携を強化

# 指定都市が一体となった広報の実施（案）

令和5年5月15日

# 指定都市が一体となった広報の実施（案）

## 1 重点取組期間の設定による広報の実施

- ・昨年度同様、重点取組期間を設定し、指定都市が一体となった広報の実施  
⇒ 具体的な重点取組期間は、次回7月のプロジェクト会議までに調整

## 2 ポスター・チラシを活用した広報の継続実施

- ・昨年度作成したポスター・チラシを用いた情報発信と機運醸成活動の継続実施  
⇒ 必要に応じて、ポスター・チラシの増刷

## 3 デジタルサイネージ等への対応

- ・デジタルサイネージ等を活用した広報を行うため、ポスター・チラシのデザインを活かした、柔軟に活用可能な広報用データを作成

## 4 機運醸成に向けた新たな効果的な広報の実施方法の検討

- ・新聞等これまで活用していない新たな広報媒体の活用の検討
- ・特別市制度の姿や住民が実感できるメリット等を分かりやすく整理し発信 など

# 特別市制度の深化に向けた調査・検討

令和5年5月15日

# 特別市制度の深化に向けた調査・検討

## ■ 各市から提案されたテーマ案

(1/5)

| 分野   | テーマ                            | 具体的な内容、テーマをあげた理由等   |
|------|--------------------------------|---|
| 機運醸成 | 機運醸成のための有効な手法                  | 大都市制度の実現のためには更なる知名度の向上を目指す必要があると考えるため。  |
|      | 個別権限が移譲された場合のメリットを具体的に示した資料の作成 | 特別市移行に伴って権限が移譲された場合のメリットについて、共通の表現でアピールしたほうが効果的と考える。  |
|      | 市民その他関係団体にとって分かりやすいメリットの整理     | 制度論については、これまでのプロジェクトにおいて、指定都市市長会としての一定の見解を取りまとめ・公表しており、これからは、特別市についてこれまで以上に積極的に外部にPRをして、賛同を得ていかないといけないフェーズになっている。<br>改めて、市民その他の関係団体に、特別市について興味を持っていただき、機運醸成につながるようなメリットについて、各市で協力して整理することで、指定都市の統一的な見解をまとめる必要があるのではないかと考えている。<br>また、メリットの整理にあたっては、働きかける主体（市民・経済団体・地元事業者・議員など）に応じて個別具体的に検討する必要があると考えている。 |

# 特別市制度の深化に向けた調査・検討

## ■ 各市から提案されたテーマ案

(2/5)

| 分野             | テーマ                              | 具体的な内容、テーマをあげた理由等  |
|----------------|----------------------------------|--|
| 圏域・地域全体への影響と課題 | 広域業務や道府県との新たな連携・協力のあり方や圏域の活性化の効果 | 特別市制度の実現には、道府県と新たな連携・協力関係を構築する必要があるため、学識者の協力を得て、あるべき姿や課題等について調査・検討する必要がある。また、特別市がもたらす圏域の活性化について、データに基づく具体的な効果を示していく必要があると考える。  |
|                | 広域連携（水平・垂直連携）                    | 特別市は圏域をけん引する性格を有するという建付けだが、一方で、広域の見地の必要性等の理由により、広域自治体との引き続き、あるいは新たな連携・協力体制が求められる分野（治山治水など）も想定される。あるいは、周辺自治体と広域自治体との連携において、特別市が担った方が効率的・効果的な分野（DX人材の確保・育成など）も考えられる。特別市移行後においても広域自治体との連携が求められるもの、または特別市が代わりに担う方が適当なものについての知見は、今後の県との議論の好材料につながるのではないかと考える。 |
|                | 周辺自治体のメリット・デメリット                 | 周辺自治体のメリット・デメリットを整理し、圏域への影響を詳細に把握する。   |
|                | 特別市への移行による市民、近隣自治体とその住民への影響      | 特別市制度の意義及び実現に向けた課題はプロジェクト内にて概ね整理されたが、実際の近隣自治体の住民を含めた市民生活や近隣自治体の具体的なメリット及びデメリット（住民自治、選挙制度、広域連携、県有施設の取扱いetc）についてはまだ検討の余地があり、今後の機運醸成に欠かせない観点である。  |
|                | 特別市制度創設による住民や県、近隣市町への効果          | 特別市制度を住民に身近なものとして考えてもらうためには、特別市と県、近隣市町との関係、連携のあり方も含めて十分検討、整理した上で、住民や県、近隣市町に具体的にどのような効果があるか分かりやすく説明する必要があるため、この点について議論を深めたい。  |

# 特別市制度の深化に向けた調査・検討

## ■ 各市から提案されたテーマ案

(3/5)

| 分野          | テーマ                | 具体的な内容、テーマをあげた理由等  |
|-------------|--------------------|--|
| 行政区<br>警察事務 | 住民代表機能を持つ区のあり方について | 住民代表機能を持つ区のあり方については、第30次地方制度調査会において特別市の課題の一つとして指摘されており、令和3年11月にまとめたプロジェクトの最終報告書においても引き続き検討する必要があるとしているため、この機会に検討することが望ましいと考える。                                 |
|             | 都市内分権の進め方          | 特別市制度のメリットをわかりやすく具体的に理解してもらうため、都市内における分権や区のあり方について議論を深める必要がある。   |
|             | 住民投票・住民代表機能・警察等    | プロジェクトの最終報告書において、「国による議論が必要」、「地域の実情に応じ判断」とされた論点について、深堀し、指定都市市長会の政策提言の精度を高めることで、国の議論の促進につながるのではないかと考える。<br>なお、各市の意向が分かれる分野であると思われるため、まずは作業部会ベースで実施する方が望ましいと考える。 |
|             | 諸課題の解消             | 地制調で挙がっている警察制度や住民自治のあり方などについて検討する。   |
|             | 警察事務への対応           | 特別市への移行に向けて、第30次地制調が示した課題である「警察事務、広域犯罪への対応」について、令和3年度のプロジェクト最終報告においても「検討を深めていく」としていることから、まずは学識者の協力を得ながら、特別市へ移行することによる県警との関係性及び法的な影響等について整理しておく必要がある。           |

# 特別市制度の深化に向けた調査・検討

## ■ 各市から提案されたテーマ案

(4/5)

| 分野           | テーマ              | 具体的な内容、テーマをあげた理由等   |
|--------------|------------------|---|
| 地方税の一元的な賦課徴収 | 特別市移行時の税源配分について  | 第3回多様な大都市制度実現プロジェクトにおいて、税財源の配分について制度設計を進めていく必要があると指摘があった。指定都市市長会ではこれまで、青本などをとおして税源配分の見直しについて要望してきたが、有識者の意見も踏まえ、より具体的な制度設計を検討する必要があると考える。  |
|              | 税財政              | 特別市が地方税を一元的に賦課徴収するに当たって、関係道府県との間で具体的にどのような税財源の移譲（個人道府県民税、地方消費税、法人事業税など）が望ましいのか、それによって具体的にどのようなメリット・効果、または県への影響があるのか等について把握することにより、「厳しい大都市の税財政」の課題に対し、「一元的な賦課徴収」以上に説得力のある対応策を示すことができるのではないかと考える。 |
|              | 税財源配分について        | 特別市に移行した場合の税財源配分のシミュレーションをする。   |
|              | 特別市への移行による財政的な影響 | 特別市への移行に向けて、第30次地制調が示した課題である「地方税の一元的な賦課徴収による周辺自治体への影響」について、現在の道府県税の徴収及び活用状況について、学識者の協力を得ながら調査・整理を行い、特別市実現後に特別市が賦課徴収した場合の影響について検討する必要がある。  |

# 特別市制度の深化に向けた調査・検討

## ■ 各市から提案されたテーマ案

(5/5)

| 分野          | テーマ               | 具体的な内容、テーマをあげた理由等  |
|-------------|-------------------|--|
| 特別市への移行手続き等 | 特別市設置の具体的な手続き     | プロジェクトの最終報告書では、特別市への移行手続き案を2案提示しているが、具体的な手続きについて、学識者から講義をいただき、課題点等を整理しておく必要がある。                |
|             | 法制化に向けた移行手続きの検討   | プロジェクトの最終報告書において、法制化に向けた基本的な方向性を整理し、移行手続きを2案示したが、これについて、学識者の協力を得ながらさらに議論を深めたい。                 |
|             | 一層制の基礎自治体の合憲性について | 特別市制度については、一層制の基礎自治体における、「住民意思の的確な反映」が論点とされることがあるため、法学的な観点から、一層制の基礎自治体の合憲性、正当性を主張していくことが必要である。 |

# 今後のスケジュール(案)

令和5年5月15日

# 今後の主なスケジュール（案）

| 日程      | 予定                       | 主な内容   |
|---------|--------------------------|--|
| 5月15日   | 第4回プロジェクト会議<br>(市長会議と同日) | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 昨年度の取組結果のとりまとめ</li> <li>● 今年度のプロジェクトの進め方や活動の方向性を確認</li> <li>● 第5回プロジェクト会議のアドバイザー(学識者)及び講演のテーマの選定</li> </ul> |
| 5月～6月   | 作業部会                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 作業ベースでの具体的な取組を調整</li> </ul>   |
| 7月3日    | 第5回プロジェクト会議<br>(市長会議と同日) | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 取組状況報告</li> <li>● 制度論のアドバイザー(学識者)の講演と意見交換</li> </ul>  |
| 7月～11月  | 作業部会                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 作業ベースでの具体的な取組を調整</li> <li>● 必要に応じて、アドバイザーへのヒアリングも実施</li> </ul>  |
| 11月20日  | 第6回プロジェクト会議<br>(市長会議と同日) | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今年度のプロジェクトのとりまとめ報告</li> <li>● 提言文とりまとめ</li> </ul>   |
| 11月～12月 | 国等への要請活動                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクトの報告をもとに実施</li> </ul>  |
| 12月～2月  | 作業部会                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクトの成果のとりまとめ</li> </ul>  |
| 1～2月    | 指定都市市長会シンポジウム in 川崎      | <ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクトの成果の発信</li> </ul>   |